

中学校3年生生徒全員に「合格祈願豆腐」を配布 ～新たな旅立ちに一人一人の願いが叶うように～

市内の豆腐製造業者の有限会社富塚商事が、自社で製造した「合格祈願豆腐」を、市立中学校の3年生生徒全員（計6校、1,122人）に配布します。

これは、代表取締役 富塚政和氏とみづかまさかずが「新たな旅立ちに当たり、一人一人の願いが叶うように」との思いから、平成19年から始めたもので、今年で19回目となります。

同社は、1月23日（木）に市立大谷中学校（小林 丈記校長、生徒数528人）を訪れ、3年生の代表生徒に豆腐を手渡します。

【生徒への手渡しセレモニー】

日 時： 1月23日（木）13時から（15分程度）

場 所： 市立大谷中学校（海老名市大谷南2-10-1）

その他： 当日は、市長・教育長・教育部長が同席予定です。

【参考】

有限会社富塚商事（海老名市今里3-1-1、代表取締役 富塚政和）

同社は、毎年十五夜に合わせて、四季折々行われる風習を大切にしながら食べ物の本当の味わいを覚えてほしいと、市立小学校児童全員に「十五夜豆腐」の配布も行っています。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市教育部就学支援課 電話046-235-4921